

## 5周年を迎えた「おサイフケータイ」の進化について

2004年7月からサービスを開始したドコモの「おサイフケータイ<sup>®</sup>」は、2009年7月10日に5周年を迎えます。今回のドコモレポートではこれまでのおサイフケータイについて振り返るとともに、現状についてレポートいたします。

また、ドコモでは5周年を記念し、2009年7月1日から31日まで「おサイフケータイ5周年キャンペーン」を実施します。

### ■おサイフケータイの始まり

携帯電話はサービスを開始してから、音声通話を中心とした「通信インフラ」として多くのお客様にご利用されてきました。1999年2月の「iモード<sup>®</sup>」開始後は、音声通話だけではなく、インターネット通信ができる「ITインフラ」としての地位を確立しました。そのような背景の中、携帯電話を生活のあらゆるシーンに密着した「生活インフラ」としてご利用いただくため、生活の中で必要不可欠な「財布(=決済、会員証、定期券、クーポン等)」を携帯電話で実現するべく、2004年7月10日、初めてのおサイフケータイ対応端末「mova<sup>®</sup> P506iC」の発売により「おサイフケータイ」が誕生しました。

おサイフケータイには、「FeliCa<sup>®</sup>」と呼ばれる非接触ICカード技術を使ったICカードが搭載されており、従来のプラスチックカードタイプのICカード上のみで展開されてきた、交通機関決済や電子マネー、個人認証などの複数の各サービスが携帯電話1台で実現できるようになりました。iモードのネットワークを利用することにより、お客様の生活スタイルにあった必要なサービスのみをお客様がそれぞれ選択してダウンロードするという、従来のICカードにはない利便性も合わせて提供することができるようになりました。

携帯電話と一体化することで得られる利便性・携行性の向上のほか、さらにおサイフケータイ対応iアプリ<sup>®</sup>を利用してiモードサイトから携帯電話内のICカードに電子マネー等を入金できたり、携帯電話の画面にて、残高や利用履歴などのICカード内の情報を確認できたりと、携帯電話ならではの特徴を生かして、より便利にご利用いただくことができるようになりました。

### ■おサイフケータイの機能拡張

ご契約者数、サービス数の広がりに伴い、おサイフケータイの機能も拡張していきました。2005年11月からおサイフケータイ対応iアプリを必要としない「トルカ<sup>®</sup>」サービスが開始し、

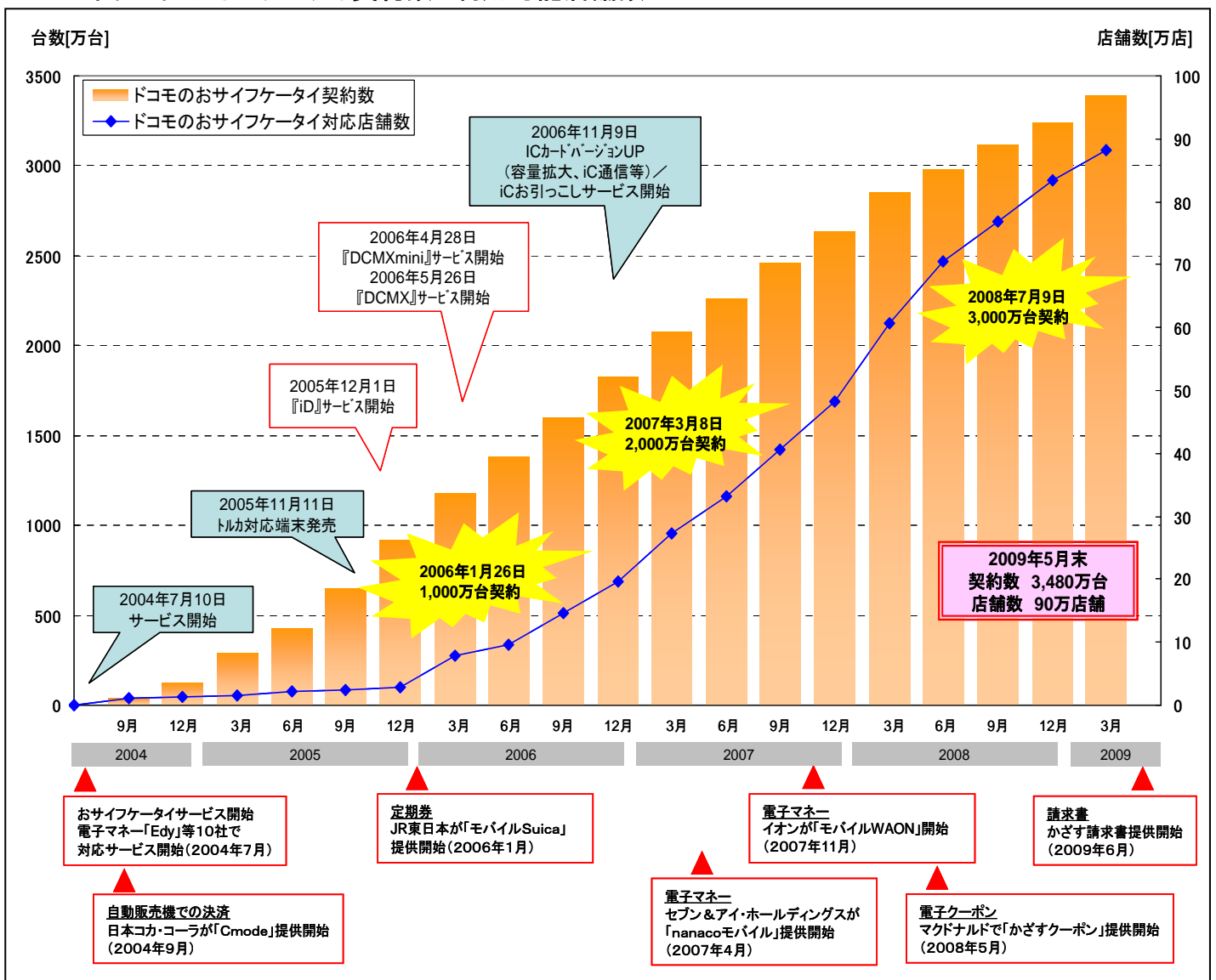
より手軽におサイフケータイをご利用いただけるようになりました。2006年11月以降に発売した機種には、従来のバージョンと比べ約3倍の容量を有した新バージョンのICカードを搭載しました。また、機種変更時のICカード内データの移し替え操作を一括で行える「iCお引っこしサービス<sup>®</sup>」にも対応しました。

## ■おサイフケータイの現在

おサイフケータイは、累計対応機種を127機種(2009年6月末現在)と順調に増やしました。おサイフケータイの契約数は、2006年1月に1,000万契約、2007年3月に2,000万契約、2008年7月には3,000万契約を突破し、2009年5月末時点でドコモをご契約のお客様の6割を超える3,480万契約となり、「生活インフラ」として様々な生活シーンでご利用いただいています。

また、利用可能店舗数についても順調に増えており、サービス開始当初では約9,000店舗だった利用可能店舗数が、2009年5月末時点ではのべ約90万店舗で利用可能となっています。

図1 おサイフケータイ契約数と利用可能店舗数



## ■「生活ケータイ」としての利用シーンの拡大

「おサイフケータイ」は、財布の中に入っているものをすべてケータイの中に入れるというコンセプトのもと、ケータイを読み取り機(リーダー/ライター)へかざすだけで様々なサービスが利用できるようになりました。おサイフケータイは「生活ケータイ」として、クレジット・電子マネーなどの決済や、定期券・乗車券、チケットやクーポン、会員証など、より生活に密着した利用シーンでご利用いただけるようになり、ケータイの新たな進化の可能性を開きました。

図2 おサイフケータイの利用シーンが拡大



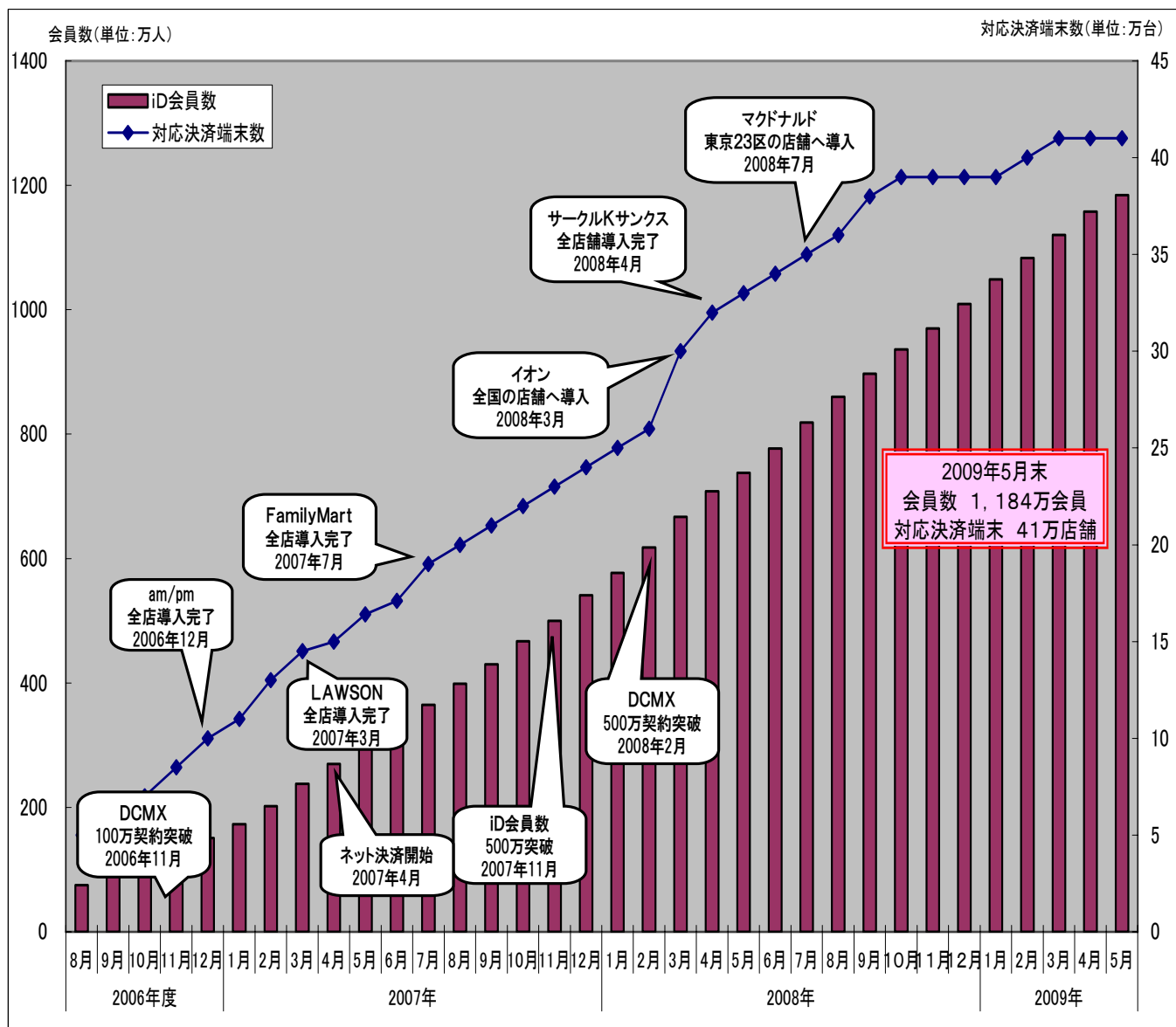
## ■「iD」/DCMX

「iD」は、「おサイフケータイ」にも搭載されている非接触ICカード技術「FeliCa」を利用して、ケータイやカードをかざすだけ(場合によっては暗証番号の入力が必要です。)で支払いを可能にする決済プラットフォームです。2005年12月から、サービスを開始いたしました。

その後、ドコモが発行するクレジットサービス「DCMX<sup>®</sup>」など、合計68社のカード会社がiDメンバーとなり、「iD」の会員数は、2006年10月に100万、2007年11月には500万、2008年12月には、1,000万を突破いたしました。

利用可能な場所については、三井住友カード社を中心にユーシーカード社などによる加盟店開拓により、iD対応決済端末数は、2009年5月末時点で、全国で約41万台にまで広がっています。身近な場所に利用できる環境が広がっており、コンビニエンスストアや自動販売機、スーパー、タクシー、家電量販店など生活のあらゆる場面でご利用いただけるようになっています。また、ネットショッピングにおいても2007年4月より「iD」がご利用いただけるようになり、海外でも2008年7月よりグアム、8月に中国(上海)でもご利用いただけるようになりました。

<図3-1> iD会員数と対応決済端末の推移

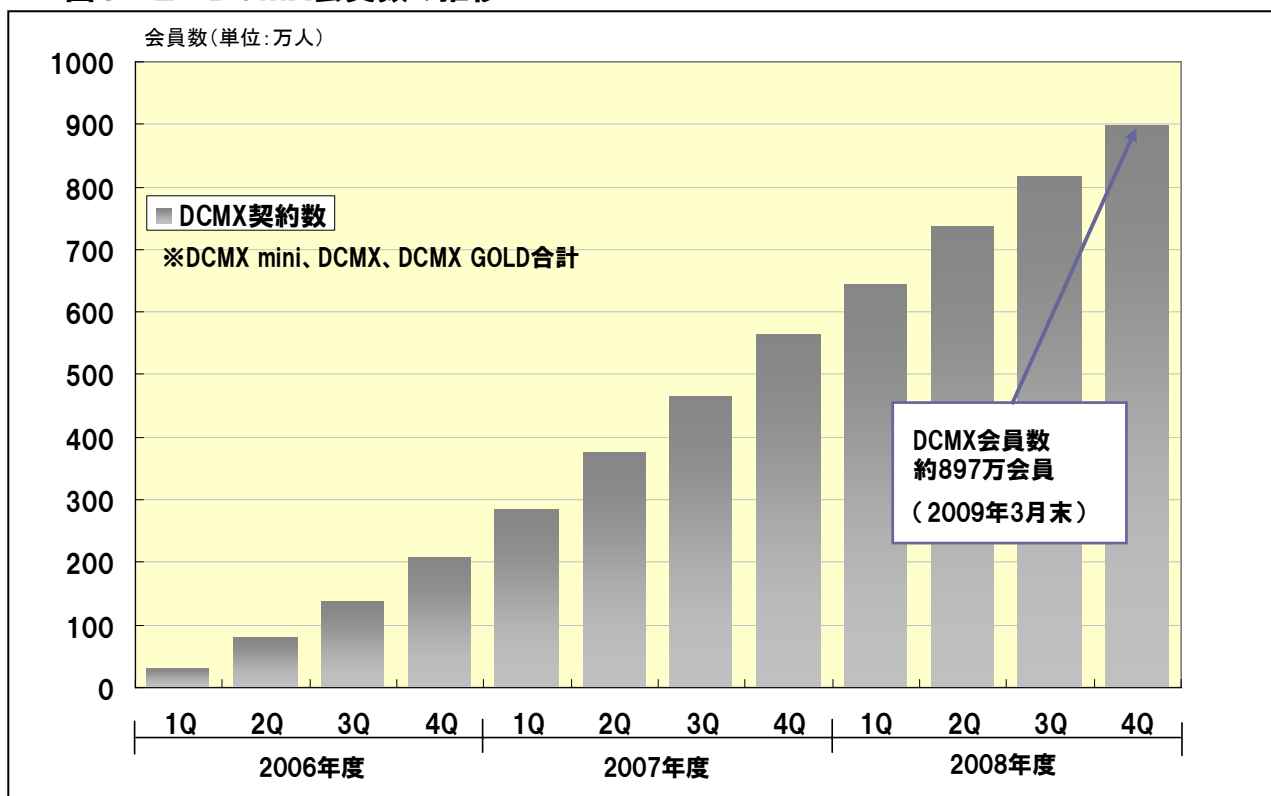


ドコモが発行するクレジットサービス「DCMX」は、2006年5月からサービスを開始しました。「DCMX」は、月々10,000円までのショッピング利用が可能な「DCMX mini」、より高額なショッピング利用が可能で、各種特典サービスをご利用いただける「DCMX」、さらにワンランク上のサービスをご利用いただける「DCMX GOLD」という3つのサービスメニューをご用意しています。

「DCMX」では、月々のご利用額に応じてドコモの携帯電話ご利用時と同じ「ドコモポイント」をためることができ（mini除く）、たまったポイントは機種変更や割引に使ったり、商品交換やDCMX(iD)クーポン（ドコモプレミアクラブのプレミアステージ会員に限る）にも交換することができます。また、通常よりもお得にポイントをためることができる「ドコモポイント特約店」や、インターネットサイト「DCMXドコモポイント モール」など様々なサービスを提供しています。

DCMX(DCMX mini/DCMX/DCMX GOLD合計)は、2009年3月末で約897万会員の方にご利用いただいております。

<図3-2> DCMX会員数の推移



## ■安心してご利用いただくためのセキュリティ対策

おサイフケータイの普及が進む中、お客様に安心してご利用いただくために、おサイフケータイ紛失時に、ドコモに連絡するだけでICカード機能を始めとした携帯電話の機能に遠隔でロックすることができる「おまかせロック®」やおおよそのケータイの位置を検索できる「ケータイお探しサービス®」、普段から暗証番号や指紋認証でICカード機能をロックする「ICカードロック」を提供するなど、ドコモでは様々なセキュリティ機能を提供してきました。おサイフケータイのセキュリティ機能を充実させてきたことが、多くのお客様におサイフケータイを安心してご利用いただけることにつながったと考えております。今後も財布よりもより安全なおサイフケータイを目指していきます。

### ケータイお探しサービス

紛失から発見へ

GPS機能を利用してパソコン(My docomo)から紛失したケータイのおおよその位置を確認できる！

903iから対応

My docomo

### おまかせロック

不正利用を防ぐ

ドコモへの電話1本で、遠隔からケータイをロック  
ICカード機能もロック可能

【もしケータイをなくしたら】

お電話で契約者ご本人を確認の上、遠隔操作でケータイをロック！

「おまかせロック」をお申し込みいただいたときに、ケータイが圏外でも、72時間以内に圏内へ復活すれば、自動でロックがかかります。

My docomo

パソコン(My docomo)にログインをすれば、お客様自身でロックをかけることもできます。

### ICカードロック

ICカードの利用そのものを制限することによって、おサイフケータイの不正利用を防止できます。設定には端末暗証番号を入力して設定/解除を行います。

Locked

### ますます充実！バイオメトリクス認証

#### 指紋認証

指紋センサーの上で指先をスライドさせるだけで、セキュリティのON/OFFが可能。

対応機種:F-01A、F-09A、SH-01A、SH-03A 等

#### 顔認証(フェイスリーダ)

内側カメラを利用して本人かどうか確認。一部機種は、まばたきの有無確認による「なりすまし判別」も可能。

対応機種:  
N-02A、N-08A、P-02A、P-03A、P-08A、N-01A、N-06A、P-01A、P-07A、N-09A 等

## ■ おサイフケータイでエコロジー

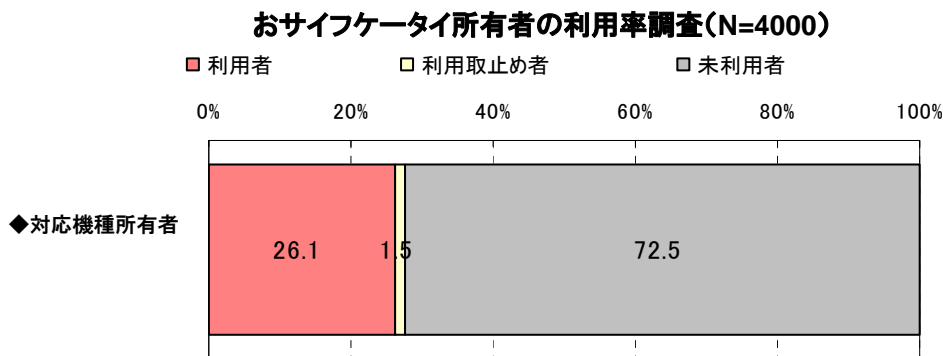
おサイフケータイはお客様に便利にご利用いただけるだけでなく、エコロジーにも貢献しています。おサイフケータイの利用シーンが広がることで、クレジットカードやポイントカードとして消費されていた紙やプラスチックなどの資源が節約できます。また、買い物などの支払いや飛行機のチケット予約、乗車券もおサイフケータイでスピーディに利用できるため、人の移動が効率化され省エネルギーに繋がります。

■おサイフケータイの利用状況について

ドコモでは、2009年3月におサイフケータイの利用状況について、おサイフケータイを所有の方、4,000名及びおサイフケータイをご利用されている方1,000名を対象にWebアンケートを実施いたしましたので、レポートいたします。

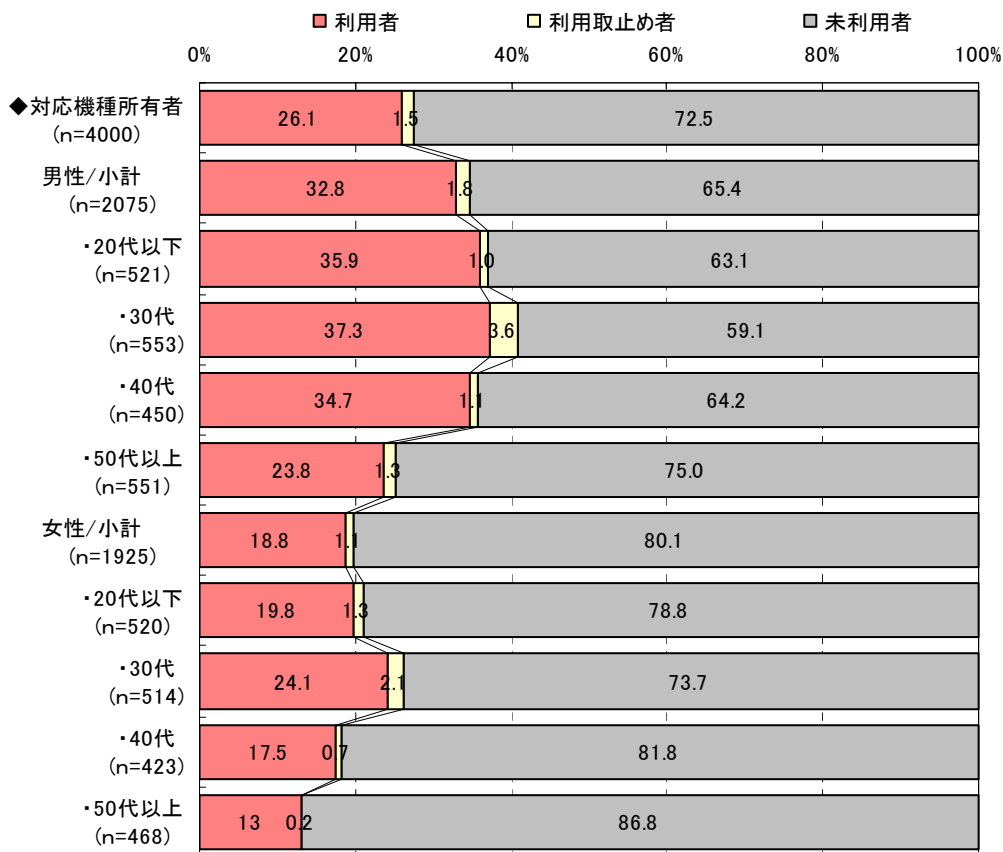
1. おサイフケータイ所有者の26.1%の方が対応サービスご利用者

おサイフケータイをお持ちの方のうち、26.1%の方がおサイフケータイ対応サービスご利用者です。



性別年代別で見ると、『30代の男性』の利用率が一番高く37%、「男性20代以下」36%、「男性40代」35%、「女性30代」24%の順番となっています。

【再掲】性別年代別おサイフケータイ所有者の利用率調査(N=4000)

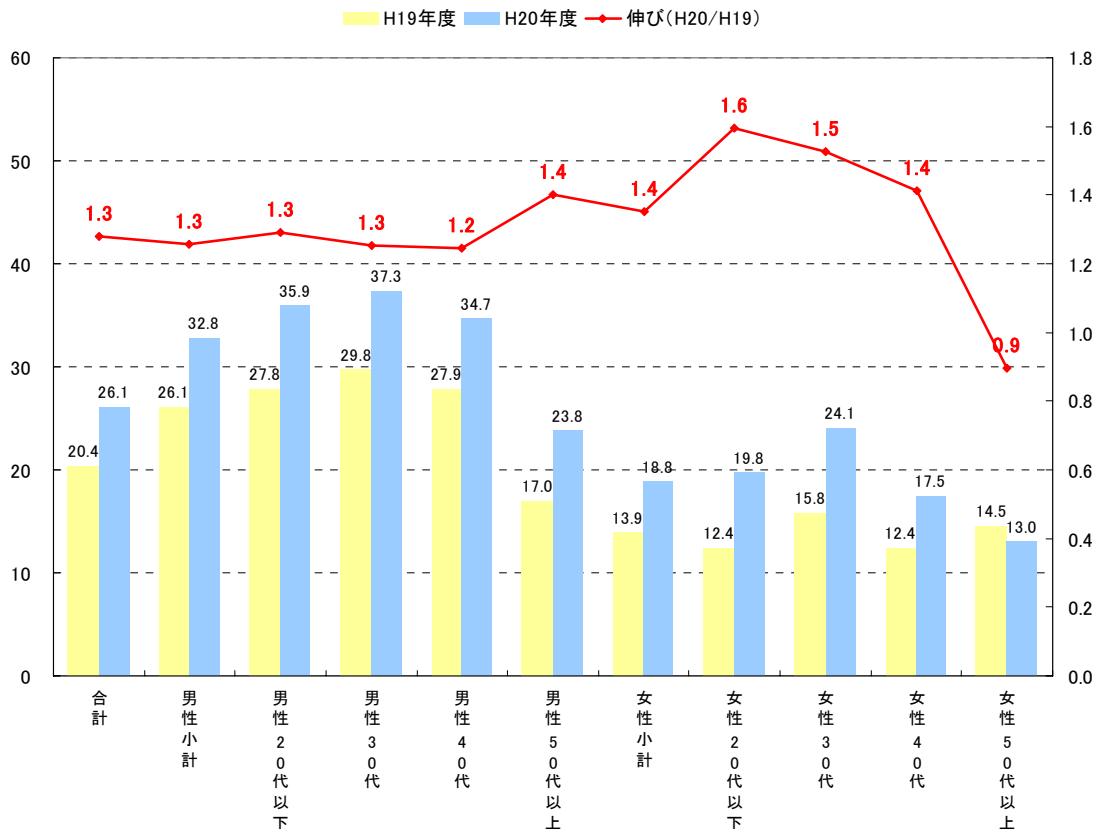




## 2. 女性のおサイフケータイ利用率が向上

2007年度と2008年度の性別年代別おサイフケータイ利用率を比較すると、女性の利用率が向上し、特に20～30代の女性の利用率が1.5～1.6倍に向上しました。

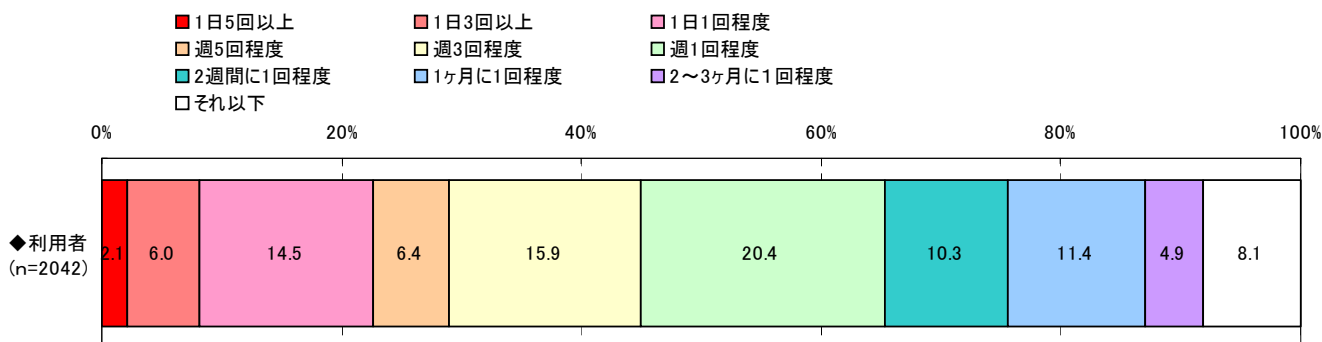
H19年度とH20年度の性別年代別おサイフケータイ所有者の利用率の比較



## 3. 7割弱の方がおサイフケータイを日常的にご利用

おサイフケータイを「1日5回以上」～「週5回程度」と日常的に利用している高頻度利用者の割合は約3割、「週3回程度」～「週1回程度」が4割弱と、7割弱の人が日常的に利用されており、一度ご利用いただくと日常的にご利用いただける傾向があると考えられます。

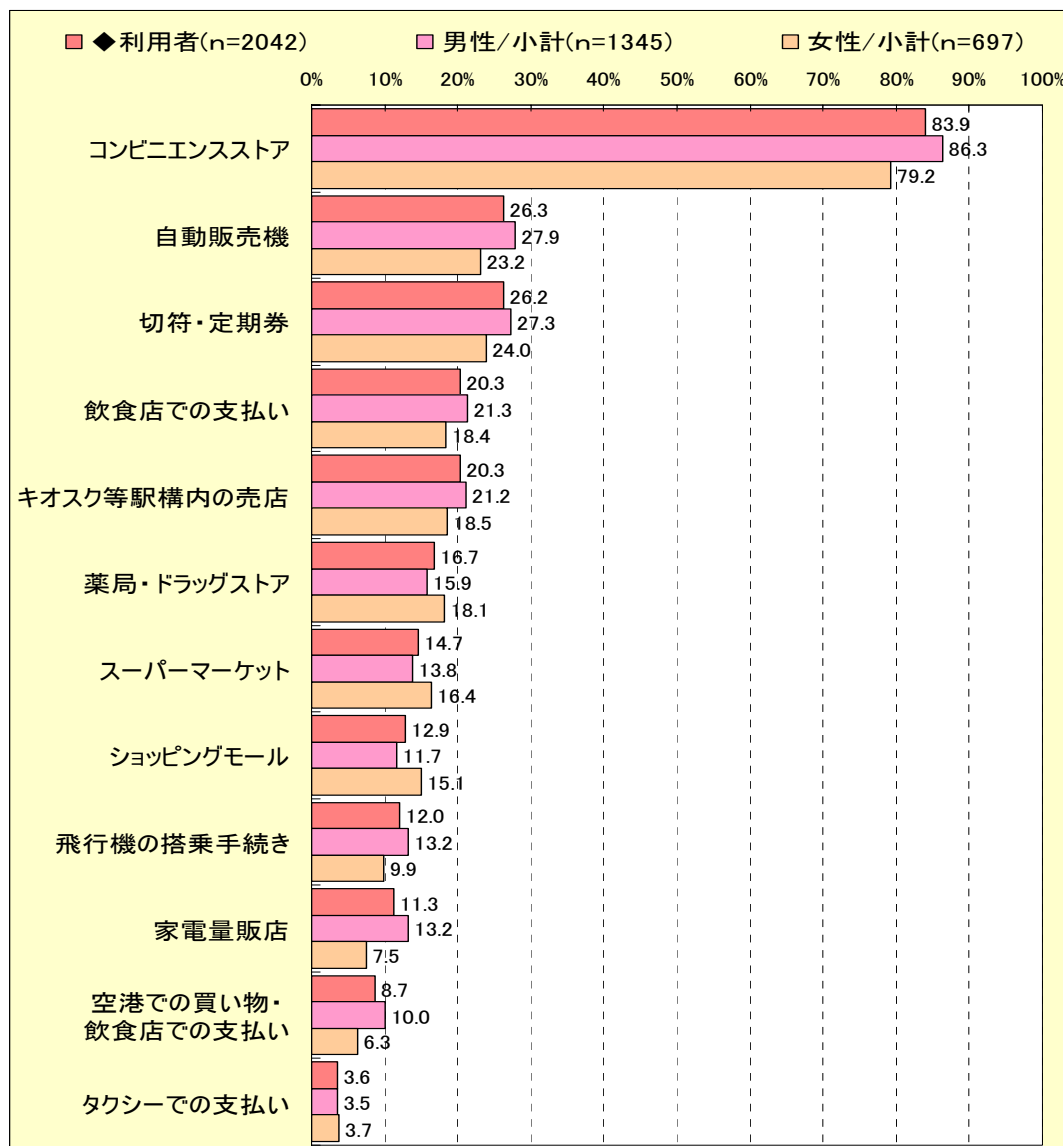
おサイフケータイ利用者の利用頻度調査(N=2042)



#### 4. おサイフケータイのご利用シーンとして、コンビニエンスストアが突出

おサイフケータイの利用シーンとしては利用可能店舗が多い「コンビニエンスストア」が約84%と突出しています。また男女別で比較すると、ほとんどの利用シーンにおいて男性の方が少しずつ高くなっていますが、「薬局・ドラッグストア」や「スーパーマーケット」、「ショッピングモール」では女性が男性を上回っています。

おサイフケータイ利用者の利用シーン調査(N=2042)



おサイフケータイは決済を始めとするサービスで開始いたしましたが、近年ではクーポン券等、様々なシーンでご利用いただけるサービスが増えました。多様なサービスの誕生により、2008年度調査では女性の利用率が向上するなど利用層の拡大が伺えます。

利用頻度の調査結果から、おサイフケータイは一度ご利用いただくと日常のご利用いただける傾向にあることから、まずは『一度ご利用いただく』ためのきっかけとなるサービス創出を行うことにより、利用層のさらなる拡大を目指します。

## ■おサイフケータイのこれから

おサイフケータイは、決済や定期券・乗車券、チケットやクーポンなど「生活を支援する」ケータイへ進化してきましたが、お客様一人ひとりのライフスタイルや嗜好は、誰一人として同じではありません。価値観は多様化し、ニーズは高度化していく中で、おサイフケータイの役割も進化していく必要があります。

今後は決済記録やクーポンを取得した履歴などから、お客様一人ひとりのライフスタイルやニーズに合わせた情報を提供し、「行動を支援する」ケータイへの進化にチャレンジし続けてまいります。

※ 「おサイフケータイ」「iモード」「mova」「iアプリ」「トルカ」「iCお引っこしサービス」「iD」「DCMX」「おまかせロック」「ケータイお探しサービス」は、NTTドコモの登録商標または商標です。

※ FeliCa はソニー株式会社が開発した非接触型ICカード技術です

※ FeliCa はソニー株式会社の登録商標です。

※ 本レポート掲載の会社名、商品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。